

算数テスト 3年

組 番 名前

※コンパス・定規が必要

たしかめてみよう

知識・技能	思考・判断・表現	合計
/ 72	/ 28	/ 100

《九九の表とかけ算，わり算》

① 次の計算をしましょう。【知識・技能】(3点×4問)

(1) 4×7

(2) $7 \div 7$

(3) 540×1000

(4) $360 \div 10$

《円と球》

② 点アを中心として半径3cmの円をかきましょう。【知識・技能】(3点×1問)

・ ア

③ 次の数の大きさをくらべ， $<$ ， $>$ をかきましょう。【知識・技能】(3点×2問)

(1) 73900 74200

(2) 204000 20500

《時こくと時間，長さ》

④ 次の の中にあてはまる数をかきましょう。【知識・技能】(3点×2問)

(1) $3\text{km}50\text{m} =$ m (2) $150\text{秒} =$ 分 秒

《1けたをかけるかけ算の筆算》

5 次の計算をしましょう。【知識・技能】(3点×3問)

(1) 25×3

(2)
$$\begin{array}{r} 403 \\ \times 7 \\ \hline \end{array}$$

(3)
$$\begin{array}{r} 38 \\ \times 6 \\ \hline \end{array}$$

《長さ》

6 次の にあてはまる数とその単位たんいをかきましょう。【知識・技能】(3点×2問)

(1) $1\text{km}100\text{m} + 900\text{m} =$

(2) $4\text{km} - 400\text{m} =$

《一万をこえる数》

7 次の の中であてはまる数をかきましょう。【知識・技能】(3点×2問)

(1) 十万五千四百六十九

(2) 八万

《おも重さ》

8 はかりの目もりをよみましょう。【知識・技能】(3点×2問)

(1)



答え

(2)



答え

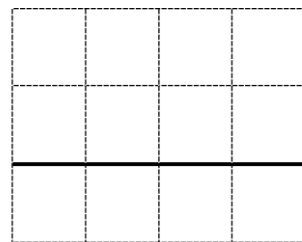
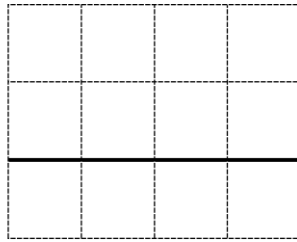
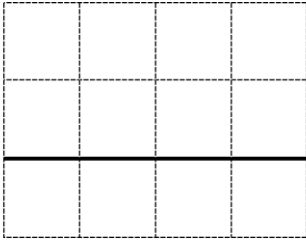
《たし算とひき算の筆算》

9 次の計算を筆算でしましょう。【知識・技能】(3点×3問)

(1) $683 + 284$

(2) $363 - 149$

(3) $533 - 274$



《あまりのあるわり算》

10 次の計算をしましょう。(あまりまで求めましょう)【知識・技能】(3点×3問)

(1) $9 \div 2$

(2) $51 \div 8$

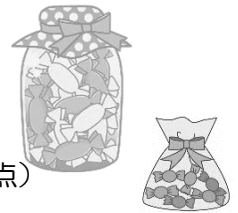
(3) $37 \div 4$

やってみよう (できる問題からやってみよう)

《わり算》

11 びんには24こ、ふくろには8このあめが入っています。びんのあめの数は、

ふくろのあめの数の何倍でしょうか。【思考・判断・表現】(しき2点 答え2点)



しき

答え 倍

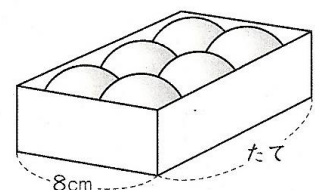
《円と球》

12 右の図のように、同じ大きさのボールが箱にきちんと入っています。

次の長さは何cmですか。【思考・判断・表現】(4点×2問)

(1) ボールの直径 cm

(2) 箱のたての長さ cm



《かくれた数はいくつ》

- 13 バケツで水を運んで25Lの水そうをいっぱいにします。1回目は8L、2回目は7Lの水を入れました。水そうには、あと何Lの水が入るでしょうか。

【思考・判断・表現】（しき2点 答え2点）

しき	答え L
----	---------

《あまりのあるわり算》

- 14 30人の子どもが、長いす1きやくに4人ずつすわっています。子どもがみんなすわるには、長いすは何きやくいるでしょう。

【思考・判断・表現】（4点）

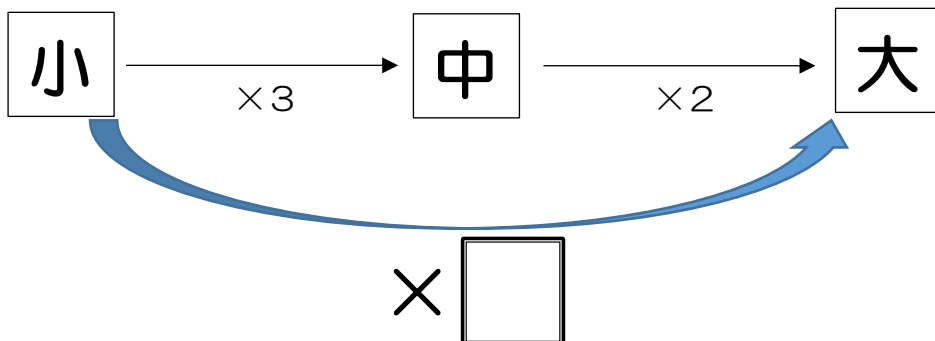
答え きやく

《何倍でしょう》

- 15 大、中、小の3しゅるいの箱があります。小の箱にはケーキが2こ、中の箱には小の3倍、大の箱には中の2倍はいります。

【思考・判断・表現】

(1) 下の関係図の空いている にあてはまる数を書きましょう。(4点)



(2) 大の箱に入るケーキの数は何こでしょう。(4点)

答え こ

算数テスト3年

※コンパス・定規が必要

たしかめてみよう

＜九九の表とかけ算、わり算＞

① 次の計算をしましょう。【知識・技能】(3点×4問)

(1) $4 \times 7 = 28$
[93.1%]

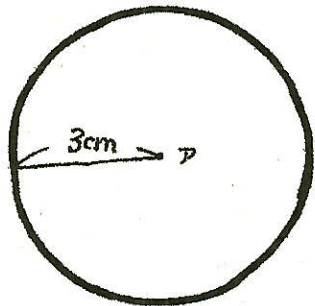
(2) $7 \div 7 = 1$
[89.7%]

(3) $540 \times 1000 = 540000$
1000倍すると、位は3つ上がり、
右はに0を3つつけた数になる。
[63.6%]

(4) $360 \div 10 = 36$
10で割ると、位は1つ下がり、
右は1の0が1つなくなつた数になる。
[75.9%]

＜円と球＞

② 点Aを中心として半径3cmの円をかきましょう。【知識・技能】(3点×1問)
[88.3%]



③ 次の数の大小をくらべ、<、>をかきましょう。【知識・技能】(3点×2問)

(1) $72900 < 74200$
↑4のくわいの数字が↑
[96.2%]

(2) $204000 > 205000$
↑十万の位の数字でくらべる
[88.3%]

＜時ごとと時間、長さ＞

④ 次の□の中にあてはまる数をかきましょう。【知識・技能】(3点×2問)

(1) $3\text{km}50\text{m} = 3050 \text{ m}$
1km=1000m
3km=3000m
3000m+50m
[78.4%]

(2) $150\text{秒} = 2 \text{ 分 } 30 \text{ 秒}$
60秒+60秒+30秒
1分 1分
[69.4%]

＜たし算とひき算の筆算＞

⑤ 次の計算を筆算でしましょう。【知識・技能】(3点×3問)

(1) $683 + 284 = 967$
[89.3%]

(2) $363 - 149 = 214$
[79.8%]

(3) $533 - 274 = 259$
[83.7%]

＜あまりのあるわり算＞

⑥ 次の計算をしましょう。(あまりまで求めましょう)【知識・技能】(3点×3問)

(1) $9 \div 2 = 4 \text{ あまり } 1$
[82.8%]

(2) $51 \div 8 = 6 \text{ あまり } 3$

(3) $37 \div 4 = 9 \text{ あまり } 1$

やってみよう (できる問題からやってみよう)

＜わり算＞

⑦ ひんには24こ、ひくろには8このあめが入っています。ひんのあめの数は、

ひくろのあめの数の何倍でしょうか。【思考・判断・表現】(しき2点 答え2点)

しき $24 \div 8 (=3)$

答え 3 倍

＜円と球＞

⑧ 右の図のように、同じ大きさのボールが箱にきちんと入っています。

次の長さは何cmですか。【思考・判断・表現】(4点×2問)

(1) ボールの直径 4 cm

(2) 箱のたての長さ 12 cm



＜1けたをかけるかけ算の筆算＞

⑨ 次の計算をしましょう。【知識・技能】(3点×3問)

(1) $25 \times 3 = 75$
[86.6%]

(2) $403 \times 7 = 2821$
[83.2%]

(3) $38 \times 6 = 228$
[83.8%]

＜長さ＞

⑩ 次の□にあてはまる数とその単位をかきましょう。【知識・技能】(3点×2問)

(1) $1\text{km}100\text{m} + 900\text{m} = 2\text{km} (2000\text{m})$
[91.1%]

(2) $4\text{km} - 400\text{m} = 3\text{km}600\text{m} (3600\text{m})$
[79.4%]

＜一万をこえる数＞

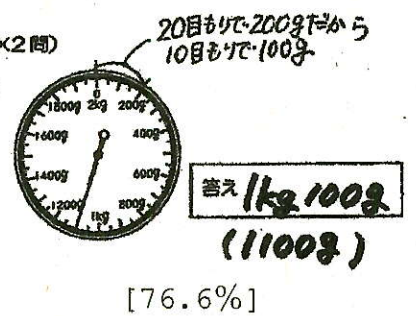
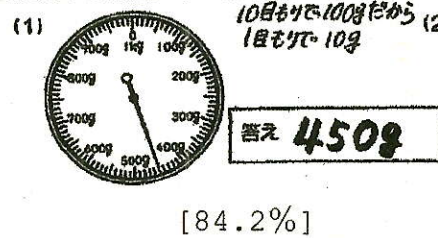
⑪ 次の□の中にあてはまる数をかきましょう。【知識・技能】(3点×2問)

(1) 十万五千四百六十九 105469
[69.8%]

(2) 八万 80000
[92.1%]

＜量＞

⑫ はかりの目もりをよみましょう。【知識・技能】(3点×2問)



＜かくれた数はいくつ＞

⑬ バケツで水を運んで25Lの水そうをいっぱいにします。1回目は8L、2回目は7Lの水を入れました。水そうには、あと何Lの水が入るでしょうか。

【思考・判断・表現】(しき2点 答え2点)

しき $25 - 8 - 7 (=10)$
 $8 + 7 = 15$ $25 - 15 (=10)$
[63.2%]

答え 10 L
[67.4%]

＜あまりのあるわり算＞

⑭ 30人の子どもが、長いす1きやくに4人ずつすわっています。

子どもがみんなすわるには、長いすは何きやくいるでしょうか。

【思考・判断・表現】(4点)

$30 \div 4 = 7 \text{ あまり } 2$
 $7 + 1 = 8$

(7きやくと2人あまるので8きやくいる)

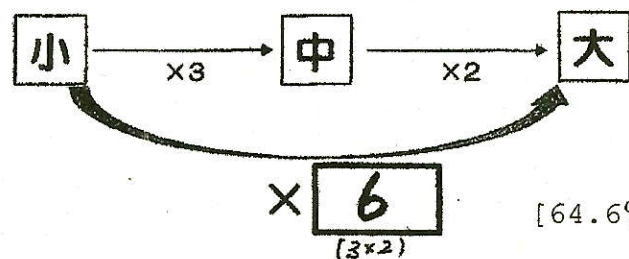
答え 8 きやく
[61.9%]

＜何倍でしょう＞

⑮ 大、中、小の3しゆるいの箱があります。小の箱にはケーキが2こ、中の箱には小の3倍、大の箱には中の2倍はいります。

【思考・判断・表現】

(1) 下の関係図の空いている□にあてはまる数をかきましょう。(4点)



(2) 大の箱に入るケーキの数はどこでしょう。(4点)

$2 \times 6 = 12$

答え 12 こ
[64.3%]

基礎学力調査(3年)集計表

調査人数 301 人

番号	問題	正答	R5年度 正答率	↑ ↓	R4年度 正答率	R3年度 正答率	主な誤答例	無答率	
たしかめてみよう	1	(1) 4×7	28	93.7		93.1	95.4	24	2.0
		(2) $7 \div 7$	1	85.7		89.7	88.7	0・49	2.7
		(3) 540×1000	540000	62.8		63.6		5400・54000	5.6
		(4) $360 \div 10$	36	74.4		75.9		360・3600・36000	8.0
	2	半径3cmの円をかく	解答解説を参照	89.4		88.3	90.5		0.0
	3	(1) 73900と74200で数の大小	<	96.7		96.2	96	>	0.0
		(2) 204000と20500で数の大小	>	82.7	↓	88.3	88	<	0.0
	4	(1) $3\text{km}50\text{m}=()\text{m}$	3050m	72.4	↓	78.4		350・3500	0.3
		(2) $150\text{秒}=()\text{分}()\text{秒}$	2分30秒	72.4		69.4		1分50秒・1分90秒	1.0
	5	(1) 25×3	75	86.0		86.6	89	65	1.3
		(2) 403×7	2821	84.4		83.2	88.7	2421	0.7
		(3) 38×6	228	83.7		83.8	86.8	222	2.0
	6	(1) $1\text{km}100\text{m}+900\text{m}$	2km(2000m)	94.0		91.1		1km900m	0.3
		(2) $4\text{km}-400\text{m}$	3km 600m(3600m)	84.4	↑	79.4		3600m・600m	0.7
	7	(1) 十万五千四百六十九を数字でかく	105469	68.8		69.8		15469	0.3
		(2) 八万を数でかく	80000	95.3		92.1	93.6	8000・80000	0.3
8	(1) はかりの目もりは	450g	84.7		84.2	90.5	450・550g	0.7	
	(2) はかりの目もりは	1100g(1kg100g)	77.4		76.6	81.3	1100・1kg50g	1.3	
9	(1) $683+284$	967	85.4		86.9	89.3	972	0.7	
	(2) $363-149$	214	82.1		82.5	79.8	512・226	1.0	
	(3) $533-274$	259	76.7	↓	84.9	83.7	807	0.7	
10	(1) $9 \div 2$ の余りを含めた計算	4あまり1	83.1		84.2	82.8	8あまり1	2.7	
	(2) $51 \div 8$ の余りを含めた計算	6あまり3	78.4	↓	82.8		8あまり7	4.3	
	(3) $37 \div 4$ の余りを含めた計算	9あまり1	82.4	↓	89.3		8あまり5	5.3	
やってみよう	11	式	$24 \div 8 (=3)$	83.4	↓	89.3		$24 \times 8 = 24 - 8$	3.7
		答え	3倍	0.0		87.3	84.7		
	12	(1) 箱に詰まったボールの直径	4cm	80.7		82.1	79.4	$3\text{cm} \cdot 8\text{cm} \cdot 16\text{cm}$	5.3
		(2) 箱のたての長さ	12cm	69.1		72.2	70.2	$16\text{cm} \cdot 24\text{cm}$	6.0
	13	式	解答解説を参照	54.2	↓	63.2		$25 - 8 = 17 \cdot 17 + 7 = 24$	9.6
		答え	10L	0.0		67.4	71.2		
	14	文章題 $30 \div 4 = 7$ あまり2 $4 \cdot 1 = 8$	8きやく	59.1		61.9	65	9きやく	8.3
	15	(1) 大は小の何倍か	6倍	57.8	↓	64.6		2倍・5倍	8.0
		(2) ケーキの数	12こ	60.1	↓	64.3	74.5	6こ・10こ	8.3

※矢印は、昨年度比4ポイント以上の増減に対して ↑ ↓ で表示

考察と分析・授業提案（小3年）

○ 考察と分析

今年度は「やってみよう」の全ての文章題で正答率が下がっている。問題を読んで状況を自分で把握する能力，問題解決のための糸口となる考えを既習事項から推測する能力，筋道立てて考える能力など，問題の文章を読み取る力や，具体的な場面や物を想像して考える力などが十分でないことが原因と考えられる。

《かくれた数はいくつ》

13 バケツで水を運んで25Lの水そうをいっぱいにします。1回目は8L，2回目は7Lの水を入れました。水そうには，あと何Lの水が入るでしょうか。

【思考・判断・表現】（しき2点 答え2点）

・解答 10L

正答率 54.1%(昨年度 63.2%)

無答率 9.6%

誤答例 25-8=17, 17+7=24 24L

設題 13 は，全体の量と部分的な数量が分かっているとき，残りの数量を求める問題である。昨年度と比較すると，最も正答率の下落幅が大きかった。誤答例を見ると，1回目の8Lはひいているのに2回目の7Lはたしている。これには，およそ2通り考えられる。1つ目は，問題場面の把握ができない場合である。例えば，1回目に入れた水と2回目に入れた水が，同じ水そうの中に入ることが文章から読み取れない場合である。水そうの中の水は8Lより増えることは理解ができて，水が入ると残りの水そうの量は減っていくという意識が向かず，7Lをたしたと思われる。2つ目は，文章をよく読まず，「2回目は7Lの水を入れる」と書いてあるからたし算をした場合である。

どちらにしても，水を入れたから増えた，つまり7Lをたしたと考えられる。文章をよく読めば，2回も水を入れているのに25Lの水そうにあと24Lも入るのはおかしいと気付くはずである。いずれにしても，文章から分かる数量を線分図で表す，水が入った水そうの絵を描くなど，目で見て分かるような図をかくことができれば間違いは防げると考えられる。

○ 授業提案 図を使って考えよう(教科書下 P36)

図の見方や図をかくことに慣れていくよう指導する必要がある。教科書に載っている図のかき方に沿って，問題文を1文ずつ読みながら，全員同じスピードでかき，確認していく。不慣れな児童は時間がかかるが，丁寧に押さえ確認したい。図をかくことが苦手な児童が多い場合には，同じ問題で繰り返し図をかく練習を行う。その際，回を重ねるごとに，児童が自分の言葉でかく，自分のペースでかくなど，何度も図をかいて慣れることで，問題文の数字を適当に操作するような解決方法ではなく，解決の道筋を順序だてて考えられる力を身に付けさせたい。

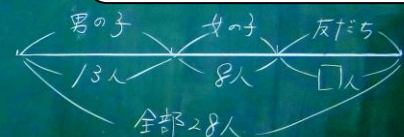
初めは問題を読みながら，
いっしょに書き進めていく

□ 分かっていること

- ・あめ…30円
- ・ガム…40円
- ・全部で90円
- ・ラムネは90円より安い



$$\begin{aligned} \text{式 } & (30+40=70) \\ & (90-70=20) \quad \underline{20\text{円}} \\ & (90-30=60) \\ & (60-40=20) \quad \underline{20\text{円}} \end{aligned}$$



$$\begin{aligned} \text{式 } & (13+8=21) \\ & (28-21=7) \quad \underline{7人} \\ & (28-13=15) \\ & (15-8=7) \quad \underline{7人} \end{aligned}$$

教科書に載っている
図のかき方を貼ってもよい